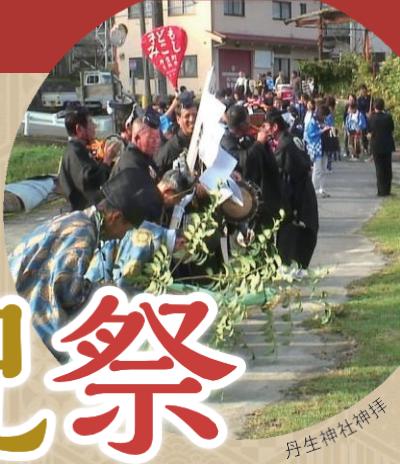


# 明日へつなぐ 奈良の祭祀と祝祭



丹生神社神幸

興福寺にて開催いたしました講演会の録画映像を編集し、放送大学奈良学習センターの教室で上映します。

奈良の歴史や観光に関する示唆に富む講演会となりました。ぜひこの機会にご参加ください。

※各日1回上映、定員60名

1月28日（水）13:30～15:30

2月13日（金）13:30～15:30

2月25日（水）13:30～15:30



なら燈花会

## 申し込み方法

受付は以下の①、②どちらかの方法でお申し込みください

① 奈良学習センターのWEBサイトからお申し込み

▶▶ <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/nara>

② 右のQRコードからお申し込み ▶▶▶

※先着順に受付致します。定員に達し次第の終了となります。

※①②でのお申し込みが難しい場合は、お電話でお申し込みください。



## 問い合わせ先

### 放送大学奈良学習センター

〒630-8589 奈良県奈良市北魚屋東町 奈良女子大学コラボレーションセンター3F

TEL: 0742-20-7870 [月火祝除く 9:30～17:30]

主 催 放送大学奈良学習センター 共 催 法相宗大本山興福寺

後 援 NPO法人 なら・観光ボランティアガイドの会

朝日新聞社 寺社文化財みらいセンター

## 講演1

### 「興福寺と春日大社、 その周辺地域の祭礼について」

【講 師】

武藤 康弘 Yasuhiro Muto

武庫川女子大学文学部教授



興福寺と春日大社は、約900年前から春日若宮おん祭を盛大に行なってきました。その影響によって、奈良市東部の村々でも様々な類似した祭礼が伝承されてきました。しかし、このような歴史ある祭礼も人口減少によって、維持することが年々困難になってきています。今回は、奈良市周辺の伝統的な秋祭りについて、映像をもとに、その歴史学的・民俗学的な重要性を解説したいと思います。

## 講演2

### 「なら燈花会の なりたちと今」

【講 師】

中野 聖子 Satoko Nakano

「なら燈花会の会」元会長



1999年、奈良公園に生まれた灯りの催しなら燈花会。以来奈良の夏を代表する行事へと成長し、今年も延べ2000人を超えるボランティアの手により盛大に開催され、来場者は75万人を超みました。なら燈花会の会員の皆様は日々に「百年続く祭りにしたい」と語ります。果たしてそのようなことは可能でしょうか。なら燈花会の生まれた経緯を振り返り、継続していくために必要な要素について考えます。

## 会 場

奈良市北魚屋東町 奈良女子大学コラボレーションセンター  
3階 Z308講義室

駐車場はございません。公共交通機関によりお越しください。

